

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域まちづくり支援事業(東区)			事業番号	213-012
担当部署名	東区役所	局		部	自治推進課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(5) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①防犯環境の整備			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴールのパートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		寄与するKPI	有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進			
3	事業開始年度	有・無	無	現状値	—			
		有・無	無	現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度	平成 24 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市地域まちづくり支援事業補助金交付要綱、堺市応募型地域まちづくり支援事業補助金交付要綱						

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	東区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	校区の全住民を対象とする地域課題解決のための事業を実施する「校区まちづくり協議会」(9校区) (最終事業対象者：区民)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域住民が自らの課題を自ら主体的・自己完結的に解決するための取組・事業に対して補助金を交付することで、市民協働・市民参加による地域のまちづくりを推進し、もって住民自治を促進することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>○校区自治連合会や校区福祉委員会など校区内の多様な団体により構成される「校区まちづくり協議会」が主体となって実施する下記の事業に対して補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の自治意識の高揚及び連帯感の醸成を図る事業</li> <li>・住民が安心して暮らせる安全安心のまちづくり事業</li> <li>・住民が共に支えあう地域福祉のまちづくり事業</li> <li>・その他校区における課題解決や地域のまちづくり等に資する事業で、住民自治をより一層促進するための事業</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各校区まちづくり協議会					
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	地域のまちづくりが推進されている状態						
	当該目標を設定した理由	市民協働・市民参加による地域のまちづくりの推進に寄与するため。					
	目標に対する実績	まちづくり協議会による事業が実施され住民自治が促進された。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	地域まちづくり支援事業補助金交付事業数	校区	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
			目標値	9	9	9	
			実績値	13	11		
達成率	144%	122%					
当該指標を選定した理由	市民協働・市民参加による地域のまちづくりの推進に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	校区まちづくり協議会数						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域まちづくり支援事業(東区)	事業番号	213-012
-------	-----------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

事業費	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	6,238	7,282	9,000	4,712	5,400
財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ( 区民まちづくり基金 )	6,200	7,282			
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	38		9,000	4,712	5,400
14	人件費 (b)	2,460	2,430	2,460	2,460	2,460
15	年間経費(c)=(a)+(b)	8,698	9,712	11,460	7,172	7,860

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	地域まちづくり支援事業補助金	R2	決算	4,712	4,712		R2	決算		
		R3	予算	5,400	5,400		R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		
		R2	決算				R2	決算		
		R3	予算				R3	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度	
		17	① 地域まちづくり支援事業補助金交付事業数	件
	② 上記①にかかる年間経費	千円	9,712	7,172
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	747,077	652,000
備考 (算出についての説明等)				

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 新型コロナウイルス感染症の影響により、地域まちづくり支援事業補助金交付事業数・事業に係る経費共に前年度より減少しており、単位当たり経費は減少した。校区住民が自らの課題を自らで主体的・自己完結的に解決するための校区レベルでの取組・事業に対する支援は、市民協働・市民参加による共助の地域まちづくりの観点から重要である。今後、地域活動の実施手法等も変化していく可能性が高い中で、地域課題解決等に向けた地域主体の活動が停滞しないよう、継続性の確保や新型コロナウイルス対策の観点を踏まえつつ、支援のあり方を柔軟に検討し、対応していく。

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 新型コロナウイルス感染症の影響で、地域まちづくり支援事業補助金交付事業数は減少した。しかし、様々な地域住民・団体が市民協働・市民参加による地域まちづくり活動を行うことで、地域における「自助」「共助」の意識が高まり、地域内でのつながりが強化されるなど校区単位でのコミュニティの活性化に寄与している。目づつ、つながりの強化は、多様な主体による協働の促進及び犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与している。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取組も実践されており、地域における感染症予防につながった。